

好生館 だより

K O S E I K A N
D A Y O R I

2023.7

Vol. 59



地方独立行政法人

佐賀県医療センター 好生館

SAGA-KEN MEDICAL CENTRE KOSEIKAN
SINCE 1834

〒840-8571 佐賀市嘉瀬町大字中原400番地
TEL 0952-24-2171 (代表) FAX 0952-29-9390
<http://www.koseikan.jp>



写真: da Vinci Xi

CONTENTS

[メッセージ]	
理事長あいさつ／館長あいさつ	1
[診療科の紹介]	
脳神経内科／耳鼻いんこう科	2
[好生館ニュース]	
「CRC Award 2022」を受賞しました 他／	
地域医療連携センターだより	3

看護部だより	4
脳卒中センターの紹介／手術部だより／	
事務部: 広報課だより	5
地域連携医療機関のご紹介 (橋野医院, かとうクリニック)	6
外来医師一覧表	7

Message

—メッセージ—



理事長 榑木 等

理事長あいさつ

本格的なCOVID-19との共生へ

4月に多くの新人を迎えましたが、それぞれの部門部署で活躍しています。7月の節気は「小暑」「大暑」と続き、暑さを覚悟しなければなりません。加えて気候異常の影響による気温上昇が心配です。特に、小児・高齢者の熱中症への備えが重要課題です。

5月8日が過ぎてCOVID-19感染症(以後、コロナ)が2類相当から5類となり、インフルエンザと同様の保険診療対象となりました。高額なコロナ治療薬剤費は9月末まで、ワクチンは来年3月まで無料ですが、その後は未定です。段階的な緩和方向になると思われませんが、混乱しないことを願っています。ワクチン接種の予定や方法なども早期の決定が望まれます。

佐賀県はプロジェクトMが終了し、行政の支援・関与が解除され、今後は各医療機関が自律して発熱外来や入院診療に対処していきます。好生館は地域医療機関との連携のもとに、中等症II以上のコロナ患者の入院診療に専任し応需いたします。それ以上に、好生館は平時の救急医療、高度医療提供の回復を目指して努力していきます。本格的なコロナとの共生へと覚悟を新たにしています。

脱稿時はコロナが小康状態で、入院患者も5人程度で、久しぶりの安堵感を覚えています。政治・経済・軍事の安定、何よりも心の安心感のために、ウクライナ侵攻問題をはじめ世界の紛争事件の1日も早い解決を望まずにはられません。

今後とも好生館のご支援ご指導よろしくお願いたします。

館長あいさつ

作文コンクール入賞

5月の5類転換以降、一般社会にやや遅れながら医療界にも平常が訪れつつあります。とはいえ引き続き感染者の対応に従事しておられる医療者の皆さまには改めて敬意を表します。

生成系AI「チャットGTP」が世間を賑わせています。その是非は別として、画像生成AIなども飛躍的に進歩しており、様々な分野での利便性向上が期待されます。医療界でも様々な作業の電子化とともにAI利用も促進され、診断部門、治療部門の支援や薬剤の開発にもAIが寄与し始めているようです。これら医療DXの推進を上手に利用することで全ての医療職の負担軽減に繋がるよう強く望んでいます。

先日「第14回全国看護学生作文コンクール<http://npoinc.jp/composition/14/>」が発表され、好生館看護学院生3名が入賞を果たしました。各々医療現場で感じたことを思い思いに綴っておられ、医療DXがいかに進もうと、これこそが医療の原点であり、忘れてはならない初心なのだろうと感じました。機会がありましたら是非ご覧ください。

これからも職員一同、患者さんご家族に寄り添ってまいります。今後とも暖かいご指導、ご支援を宜しくお願申し上げます。

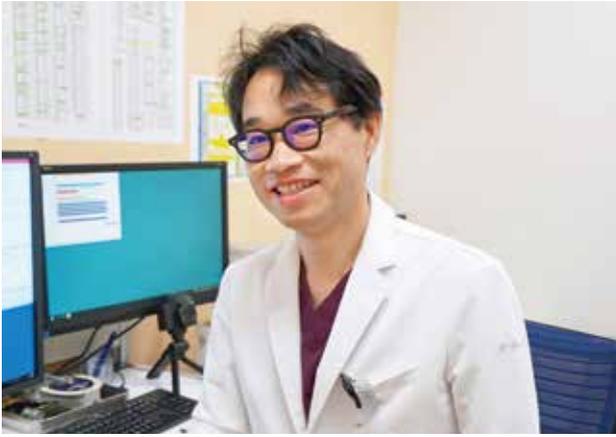


館長 佐藤 清治

脳神経内科

20年ぶりの好生館

脳神経内科部長 江里口 誠



ような生活や疾患予防の啓蒙にも力を注いでいきたいと考えております。

また神経難病の原因解明、治療法の開発も日進月歩で進んでおり、患者さんにとっての最善策を一緒に考える味方でありたいと思います。

新たなことへのチャレンジを続け、佐賀の医療に貢献できるよう尽力して参ります。

私は佐賀で生まれ、佐賀で育ってきました。思い返せば2001年から2年間、研修医としてこの好生館で学びました。2003年からは脳神経内科医として研鑽を積み、この度20年ぶりに好生館に帰って参りました。また、研修医時代に最初に神経内科の手ほどきをうけた高島洋先生と再び一緒にできることに喜びを感じると共に、光陰流水の如き、時の流れを実感しております。

脳神経内科の軸となるのは、神経救急（脳卒中、てんかん、髄膜脳炎など）、認知症、神経難病の診療です。脳は一旦障害を受けてしまうとなかなか元に戻りません。だからこそ特に脳卒中、認知症は予防、早期診断・早期治療が非常に重要となってきます。脳を大事にする



耳鼻いんこう科

感覚器のエキスパート

耳鼻いんこう科は五感のうちの聴覚、嗅覚、味覚の3つに加え、平衡感覚を含めた4つの感覚と、会話する、食べる、呼吸をするという生きていく上で大切な機能を有する臓器を対象としている診療科です。従いまして、耳鳴りから呼吸困難まで患者さんの多種多様な訴えに耳を傾ける必要があります。手術もバリエーションが多く、耳、鼻、咽頭、扁桃、喉頭、口腔、甲状腺、唾液腺など、臓器によりアプローチ法も全くといっていいほど異なり、技術の取得にもひと苦労します。当科はそのような耳鼻科領域の救急、良性疾患全般について幅広く受け入れています。



耳鼻いんこう科部長 宮崎 純二



なかでも鼻科手術に最も力を入れており、最新の4K内視鏡、ナビゲーションシステム、治療デバイスを備え、従来法でしか治療できなかった例も含めてほぼ全例内視鏡下に鼻副鼻腔手術を実施しています。紹介いただく先生方のご期待に添えるよう、培った経験と技術をもって丁寧に診療にあたるよう努めておりますので、引き続きご紹介のほどよろしくお願い申し上げます。

「CRC Award 2022」を受賞しました

臨床試験推進部
看護師

溝口 佳代

MSD株式会社から、精神科領域の治験にてEP総合(株)職員1名及び当館看護師2名の治験コーディネーターが「CRC Award 2022」を受賞しました。2年連続受賞です。

この治験は、せん妄発症予防を目的とした薬の有効性などを調べるものでした。契約症例数8症例のところ12症例で登録終了したこと、治験情報の登録が速やかだったことなどが受賞理由です。参加された患者・精神科医師・協力診療科・コメディカルとの連携や協力により頂いた受賞です。経験を糧とし今後に活かしていきたいと思えます。



最新世代の手術支援ロボット da Vinci Xiが導入されました

MEセンター
技士長

馬場 英明

2016年5月から従来の内視鏡下外科手術に加え手術支援ロボットを導入しました。今回、さらなる低侵襲治療の拡充に向けて導入した第4世代のda Vinci Xiは、アーム同士の干渉が少なく精緻な操作鉗子が増え、各領域(消外・泌・呼外・婦)に応じた最適なものを選択できます。また同時に導入したロボット機器と連動できる手術台は、術中の体位変換も容易にでき、これまで以上のより安全なフルスペック手術支援機器です。今後も、高度な知識・技術を提供し安全・安心なチーム医療の実践に努めてまいります。



地域医療連携センターだより

カルナコネクト(インターネット予約システム)をご利用下さい

地域医療連携センター
係長

本告 信博



地域医療連携センターでは、ご紹介いただく患者さんの待ち時間短縮、円滑な外来診療を目的として、3パターンの初診紹介事前予約を行っています。

そのうちの1つに、カルナコネクト(インターネット予約システム)があります。24時間・365日いつでも予約可能で、画面上で予約が完結し、操作もシンプルです。電話・FAXでのやり取りが不要なため、時間の節約ができ、先生方の都合のよいときに予約を行うことができます。

色々なメリットがあるカルナコネクト(インターネット予約システム)のご利用を検討してみてくださいはいかがでしょうか? 詳細は、地域医療連携センターまでお問い合わせください。よろしくお願ひします。

問い合わせ先 TEL:0952-28-1495

私たちがこだわっているケア シリーズ3. ユマニチュード

ユマニチュードは、知覚、感情、言語による包括的コミュニケーションに基づいたケア技法です。具体的には、「見る」「話す」「触れる」「立つ」という4つの要素を用いて、出会いの準備→ケアの準備→知覚の連結→感情の固定→再開の約束という5つのステップを一連の流れの中で行います。このケア技法により、患者さんは「自分の人間らしさ」を思い起こすことが出来るのです。

認知症の患者さんは、感情の起伏が激しい、反応が乏しいなどの症状があり、ケアの受入が難しいときがあります。このような場合にユマニチュードの技法を用いることで、反応が良くなり、笑顔が増えるなどの効果が見られます。また、患者さんの良い反応をみることでスタッフ自身のやりがいにも繋がります。

認知症の患者さんが増えていく中、その人らしさを大切にケアを提供するため、引き続きユマニチュードの浸透を目指していきます。

ユマニチュードの基本「4つの柱」

見る 水平に目を合わせ、正面から顔を近づけ、見つめる時間を長くとる	話す ポジティブな言葉を用いて、優しいトーンで、穏やかに話しかける	触れる 手や顔など、敏感な部分は避け、肩や背中などから優しく包み込むように触れる	立つ 骨粗しょう症、筋力低下を防ぎ、血液循環の改善、肺の容量を拡大するなどの効果が期待できる
---	---	--	--

ケアを行うための5つのステップ ～優しさを伝える～

- 1 出会いの準備**
相手に来たことを伝える
3秒 待ってから
- 2 ケアの準備**
相手を思いやり、関係性を築く
- 3 知覚の連結**
見て、触れて、話しながら心地よいケアを行う
にっこり 優しい声
- 4 感情の固定**
ケアが心地よかったと感情に記憶させる
心地よい
- 5 再会の約束**
ポジティブな感情を記憶させておく
優しい人がまた会いに来てくれる

「ユマニチュード」ケアの基本とステップ

SCUでのユマニチュードを意識したケアの実践

SCU(脳卒中専門病棟)は、脳卒中による意識障害や認知機能低下等が原因で、コミュニケーションがうまくとれない患者さんが多く入院されます。そのため、看護ケアの受け入れが難しく、患者さんだけでなく看護師も疲弊する悪循環を認めることがあります。そこで3年前からユマニチュードについて学習し、意識して実践をすることにしました。

患者さんの清潔ケアは、ユマニチュードの「4つの柱」「5つのステップ」に基づいた手順に沿って行います。まず目線の高さを合わせて挨拶します(①出会いの準備)。次に、体調を伺うなどの少しの会話後にケアの同意をとり(②ケアの準備)、ケア中は目を見て声かけを行い、丁寧なタッチを意識します(③知覚の連結)。清潔ケア終了後は、感謝を伝え(④感情の固定)と「また来ますね」の約束(⑤再会の約束)を徹底しています。

ユマニチュードを意識した関わりは、認知機能が低下した方のみならず、すべての患者さんとの関わりに活用できると思います。今後も「患者さんを大切に思っている」ことが伝わるように、実践を継続し技術を高めていきたいと考えています。





佐賀県唯一の脳卒中専門病棟(SCU)で 社会復帰を目指す

脳卒中センター
センター長
高島 洋



当館の脳卒中センターは、佐賀県中部医療圏を中心とした脳卒中診療を担っており、脳神経内科、脳神経外科、リハビリテーション科、看護部、薬剤部、栄養管理部がチーム医療を行っています。急性期にはtPA治療、血栓回収療法、脳動脈瘤クリッピング術などを行っており、一次脳卒中センターに認定されています。当館の特徴は、24時間体制で患者さんを受け入れ、救命救急センターや脳卒中専門病棟(SCU)で専門的に治療していることです。発症翌日にはリハビリテーションを開始しており、1日も早い機能回復、社会復帰を目指しています。



手術部だより

手術部では万全の体制で皆様の安全を守ります！

好生館手術部では年間6000例近くの手術が行われます。各診療科の手術が安全で円滑に行えるように、また、24時間365日緊急手術にも十分対応できるように、全てのスタッフが一致団結して機能の充実と運営の合理化に心血を注いでいます。また、前立腺から始まったロボット支援手術は胃・腎・子宮・大腸・肝・肺までもがその対象臓器となっています。このように高度化し多様化する手術をいかに安全確実に施行していくのが重要で、患者さんが安心して手術を受けていただけるように、術場環境維持に努めます。

手術部長
北原 賢二



事務部：広報課だより

親しみやすい広報課を目指して

いつも「好生館だより」をご覧頂き、誠にありがとうございます。
広報課では、地域の皆様に関わりやすく、親しみやすい情報発信を目指しております。
ホームページや好生館 LINE、広報誌など、様々な媒体を通じて、最新の医療情報や取り組み、スタッフの紹介を行い、伝わりやすい構成にこだわっております。
今後も、ご意見・ご感想を大切に、より良い情報発信を行って参ります。

広報課
課長
武内 美智彦



医療法人 源流会 橋野医院



■ 〒849-0922
佐賀県佐賀市高木瀬東5丁目17-15
■ TEL 0952-31-0007
■ 診療科：外科・胃腸科・肛門科・
リハビリテーション科・
整形外科・放射線科・内科

■ 開業：昭和44年9月7日
■ 院長：橋野 耕太郎



【アピールポイント】

昭和44年9月7日に外科の有床診療所として開業し、現在は一般外科、消化器内科を中心に、急性期から終末期までの医療を提供しております。また、有床診療所に加えデイケア、有料老人ホームを併設し、地域に密着した医療と介護を連携し提供できるよう心掛けております。

【モットー】

患者さんの立場に立った、
患者さん中心の医療を
心掛けております。

【趣味、休日の過ごし方】

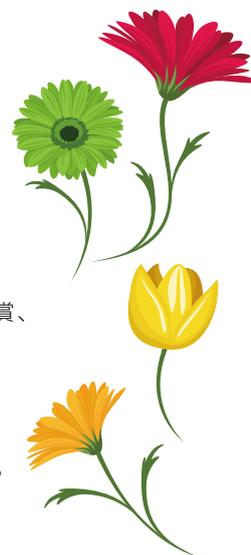
動画配信によるドラマや映画の鑑賞、
近所のドライブ、テニス

【医師を目指した理由】

父親の後を継ぎ、医者になりました。

【院長先生から一言】

好生館の皆様にはいつも大変お世話になっております。今後も御迷惑おかけすると思いますが、宜しくお願い致します。



かとうクリニック



■ 〒840-0024
佐賀県佐賀市本庄町大字末次29-12
■ TEL 0952-41-8011
■ 診療科：内科・呼吸器内科・
アレルギー科

■ 開業：令和4年5月6日
■ 院長：加藤 剛



【アピールポイント】

オートボックスや“最高の普通”のパン屋さんのある本庄町袋の交差点を空港通りに曲がった通り沿いにあります。周囲は田畑が広がっているのどかな地区ですが、駐車場を広くとっており、車で来院しやすくなっております。診療内容としましては、内科および呼吸器内科を中心に行っております。コロナ禍での開業であったため、計画段階より発熱外来用の診察室を設置しました。昨年の7月頃より発熱外来が急増し、フル稼働で対応いたしました。今年の3月頃よりようやく通常の内科、呼吸器内科としての診療ができるようになってきました。呼吸器系の主訴での来院が多く、現在新患の患者さんの9割以上は長く続く咳のかたです。

【モットー】

院長、スタッフ一同に“地域のみなさまのこころとからだに寄り添う”ことを心がけ、目線をあわせた丁寧な対応を目指しています。

【院長先生から一言】

好生館には8年ほどお世話になりました。コロナ禍があり、館長を隊長とし、感染症科、呼吸器科、救急科、ICUなど多くの診療科の先生方や看護師をはじめとした多職種スタッフの皆様と乗り越えたことが今でも思い出としてよみがえってまいります。開業してからは紹介をいつも快く受け入れていただき誠にありがとうございます。今後ともよろしくお願ひいたします。

外来医師一覧表

(2023年7月1日現在)

※都合により不在または変更になる場合がありますので、該当科にご確認ください。電話：0952-24-2171（おかけ間違いのないようお気をつけ下さい）
 診療時間は原則として、月～金曜日の9時～13時です。（受付時間は8時30分～11時）土・日曜、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）は休診です。
 なお、当館では、原則として予約がなく前回の受診から6ヵ月以上過ぎている場合は、初診扱いとなります。

※「―」は休診です。

区	分	月	火	水	木	金	
内科	総合内科	原野 由美	―	原野 由美	―	原野 由美	
	呼吸器内科	新患	担当医	担当医	―	担当医	担当医
		再来	久保田 未央	貞松 宏典/村田 大樹	岩永 健太郎/梅口 仁美	梅口 仁美	岩永 健太郎/久保田 未央
	肝胆膵内科	野下 祥太郎/村山 賢一郎	古賀 風太	大座 紀子/村山 賢一郎	大座 紀子/野下 祥太郎	古賀 風太/担当医	
	消化器内科	新患	朝長 道人	富永 直之	陣内 杏月	陣内 杏月	松永 拓也
		再来	富永 直之	緒方 伸一	富永 直之	松永 拓也	朝長 道人
	血液内科	新患	吉本 五一	飯野 忠史	―	富永 直之(午前)	―
		再来	飯野 忠史	吉本 五一	吉本 五一/飯野 忠史 石丸 聖人	飯野 忠史	大賀 慎太郎
	腎臓内科	新患	平田 早恵/荒木 敬裕 (コンサルタン卜担当)	後藤 憲人	荒木 敬裕	荒木 敬裕	後藤 憲人
		再来	松本 圭一郎	中村 恵	平田 早恵	松本 圭一郎	中村 恵
	腎代替療法指導外来	午後	―	専門スタッフ	―	専門スタッフ	―
	糖尿病代謝内科	吉村 達	吉村 達/江頭 絵里奈	江頭 絵里奈	吉村 達/江頭 絵里奈	吉村 達/江頭 絵里奈	―
	感染症(予約・紹介)	福岡 麻美	福岡 麻美	福岡 麻美	福岡 麻美	福岡 麻美	福岡 麻美
	膠原病・ リウマチ内科	午前(新患・再来)	―	堺 真梨子	―	白濱 裕梨	―
		午後(再来)	―	―	―	丸山 暁人	白濱 裕梨
	消化管内視鏡(責任者)	緒方 伸一	村山 賢一郎	緒方 伸一	富永 直之	緒方 伸一	緒方 伸一
	腹部エコー	大座 紀子/古賀 風太	*大座 紀子/*野下 祥太郎 (*隔週で交代)	古賀 風太/野下 祥太郎	村山 賢一郎	大座 紀子/野下 祥太郎	大座 紀子/野下 祥太郎
	透析	中村 恵	松本 圭一郎	中村 恵/松本 圭一郎	中村 恵	松本 圭一郎	松本 圭一郎
腫瘍内科 (臨床腫瘍科)	午前(再来)	―	柏田 知美	柏田 知美	柏田 知美	柏田 知美	
	午後(新患)	柏田 知美	柏田 知美	柏田 知美	柏田 知美	―	
小児科	午前 (専門外来については小児科外来に お問い合わせください)	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	
	午後 (完全予約制)	アレルギー外来	循環器外来	循環器外来/神経外来 内分泌外来	神経外来	血液外来(第1) アレルギー外来	
循環器内科	午前	挽地 裕/神下 耕平 安心院 法樹	吉田 敬規 櫻山 国宣	挽地 裕 安心院 法樹	櫻山 国宣 柿本 洋介	吉田 敬規 神下 耕平	
	ペースメーカー外来	午前(完全予約制)	―	神下 耕平/柿本 洋介	―	―	
	不整脈外来	午前	―	―	―	大坪 豊和	―
		午後	大坪 豊和	大坪 豊和	―	―	―
検査	午後	検査	心カテ	心カテ	心カテ	心カテ	
精神科	―	―	―	―	―	―	
放射線科	放射線診断 ・I・V・R	相部 仁/安座間 真也 森田 孝一郎 他	相部 仁/安座間 真也 森田 孝一郎 他	相部 仁/安座間 真也 森田 孝一郎 他	相部 仁/安座間 真也 森田 孝一郎 他	相部 仁/安座間 真也 森田 孝一郎 他	
	放射線治療	鳥羽 隆史	鳥羽 隆史(再来のみ)	鳥羽 隆史	鳥羽 隆史	鳥羽 隆史	
脳神経内科	午前	新患・再来	高島 洋	高島 洋/江里口 誠(専門外来)	江里口 誠	高島 洋	
	午後 (完全予約制)	もの忘れ外来 パーキンソン病外来	―	―	高島 洋	―	
緩和ケア科	午前(再診)	完全予約制	―	小杉 寿文/久保 麻悠子	小杉 寿文/久保 麻悠子	―	
午後(新患)	完全予約制	―	小杉 寿文/久保 麻悠子 弓場 智子	―	小杉 寿文/久保 麻悠子 弓場 智子	―	
がん看護外来							
月～金 がんに関する相談に、認定看護師が対応します							
外科	消化器外科	新患	北川 浩	古賀 靖大	鶴 安浩	池田 貯	担当医
		再来	古賀 靖大	北川 浩	池田 貯	鶴 安浩	田中 聡也/佐藤 清治
	肝胆膵外科	新患	三好 篤	北原 賢二	三好 篤	古賀 浩木	江川 紀幸
		再来	三好 篤	北原 賢二	三好 篤	古賀 浩木	江川 紀幸(北原 賢二)
	乳腺外科	新患	―	手術	白羽根 健吾/古賀 龍可	手術	白羽根 健吾/古賀 龍可
	呼吸器外科	新患	手術	担当医	手術	担当医	手術
再来		手術	武田 雄二/宮本 詩子	手術	武田 雄二/宮本 詩子	手術	
小児外科	新患	山内 健	手術	亀井 一輝	山内 健	手術	
	再来	田口 匠平/亀井 一輝	手術	山内 健/田口 匠平	山内 健/亀井 一輝	手術	
眼科	午前	手術	手術	手術	手術	手術	
	午後	検査	検査	検査	検査	検査	
産婦人科	午前	婦人科	金井 督之/八並 直子	安永 牧生/神下 優 久本 菜美	手術日 (急患のみ担当者)	安永 牧生/神下 優 山崎 温詞	手術日 (急患のみ担当者)
		産科	室 雅巳/久本 菜美	室 雅巳/山崎 温詞		室 雅巳/金井 督之	
	午後	婦人科(予約)	手術日(急患のみ担当者)	金井 督之	八並 直子	室 雅巳	室 雅巳
		産科(紹介)	久本 菜美	室 雅巳	―	―	―
助産師外来	助産師	助産師	助産師	助産師	助産師	助産師	
耳鼻いんこう科	午前	手術	宮崎 純二/宮崎 俊一 陣野 智昭	手術	宮崎 純二/宮崎 俊一 陣野 智昭	宮崎 純二/宮崎 俊一 陣野 智昭	
	午後	回診・検査	回診・検査	回診・検査	回診・検査	回診・検査	
泌尿器科	午前	諸隈 太/柏木 英志 佐藤 暢児/三浦 章成	諸隈 太/柏木 英志 佐藤 暢児/三浦 章成	手術	諸隈 太/柏木 英志 佐藤 暢児/三浦 章成	手術	
	専門外来	腎移植	腎移植	腎移植	腎移植	腎移植	
歯科口腔外科	午前・午後	完全予約制	野口 信宏 松尾 悠未	野口 信宏 松尾 悠未	野口 信宏 松尾 悠未	野口 信宏 松尾 悠未	
形成外科	午前	原田 慶美/林田 怜子	―	回診	原田 慶美/林田 怜子	原田 慶美/林田 怜子	
	午後	外来手術	手術	フットケア外来	手術	外来手術	
皮膚科	午前(新患)	入院手術	永瀬 浩太郎	永瀬 浩太郎(皮膚腫瘍外来)	橋本 真央	外来手術	
	午後(再来)	入院手術	永瀬 浩太郎/橋本 真央	永瀬 浩太郎/橋本 真央	永瀬 浩太郎/橋本 真央	外来手術	
整形外科	一般整形	塚本 伸章/松下 優 平林 健一	手術	前 隆男/小宮 紀宏 松下 優	手術	塚本 伸章/小宮 紀宏 平林 健一	
	骨粗しょう症外来紹介(完全予約制)	―	―	―	―	―	
脊椎	林田 光正/木村 太一	手術	林田 光正/馬場 寛	手術	馬場 寛		
脳神経外科	午前	松本 健一/井戸 啓介	手術	井戸 啓介/埴垣 梨央	手術	松本 健一/埴垣 梨央	
心臓血管外科	午前	手術	内藤 光三/里 学	手術	川崎 裕満/里 学	手術	
	午後	手術	回診	回診	回診	手術	
人間ドック	一般	緒方 彩子	井之口 香映子	松尾 真紀子(第1・4・5) 井之口 香映子(第2・3)	千々岩 理佐	松尾 真紀子	
	脳ドック	高島 洋	松本 健一	松本 健一	高島 洋	高島 洋	
	心臓ドック	―	―	―	挽地 裕	―	
看護専門外来	ストーマ・床ずれ・失禁 (完全予約制)	江口 忍	江口 忍	江口 忍	江口 忍	江口 忍	